



本校 <http://www.akitahokuyou-h.akita-pref.ed.jp/>

SSH <https://ssh.jst.go.jp/>

## 秋田の教育資産を活用した海外交流促進事業 タイ海外研修に参加してきました!

1月7日(日)から5泊6日の日程でタイのバンコク・クリスチャン・カレッジ(BCC)を訪問してきました。これは秋田県教育委員会の企画で、県内のSSH校から研究班1グループずつが参加し、タイの高校生と科学交流をするものです。本校からは甘草(カンゾウ)研究班が参加しました。

BCCでは英語で研究発表を行い、意見交換をすることができました。また、その夜にはBCCの生徒の自宅にホームステイをし、ホストファミリーと一緒にご飯を食べたり会話をしたりして一夜を過ごしました。翌日にはワタナ・ウィッタヤ・アカデミーやワチュラウッド王立学校とも交流を行い、タイの文化を身を持って体験することができました。

今回の研修でタイの慢性的な交通渋滞、路上生活者、下水臭など社会的に未成熟な部分も多く見る機会もありました。思い描いていた「途上国」に対する印象が大きく変わり、異文化理解、多文化共生への理解へのきっかけになった研修でした。



### 2A 佐藤 麗香

私はタイ研修に行って、海外の文化を知ること英語力の大切さを実感した。実際に街を歩き、タイの高校生と交流をし、その国のルールや習慣、食べ物などの文化や現実を知った。同時に日本の文化などの素晴らしさを感じることができた。海外へ行くことは、行った国の良さや悪さを知ることにつながると思う。実際に行くだけでも多くのことを学ぶことができるが、英語力が高ければその幅は大きく広がる。ホームステイをして一番感じたのは英語力の差だった。もっと英語ができていれればと思うことが多々あり、英語をもっと勉強したいと思った。タイに行き、グローバル化が進む現代では、この先海外に行ったことがなくとも外国人の知り合いがいるということがますます珍しくなくなっていくのではないかと感じる。そうした変化する社会に対応し、海外と日本の良さや悪さをよりよく知るためにも、私はこれから日常的な表現も含め、英語を勉強したい。

### 2A 照内 琴葉

今回、研修に参加できたことで自分の視野が広がったと実感することができた。タイの生徒たちや北鷹以外の学校の英語でのコミュニケーション力の高さに圧倒された。発表の原稿は読めても普通の会話になると頭から英語が出てこず、普段の勉強不足を痛感した。しかし、私自身、拙くてもタイの生徒と頑張って会話をしようと努めることができた。タイの生徒も私が話そうとして英語を考えていても、優しく待っていてくれて嬉しかったし、申し訳なかった。切実に英語をしっかりと身に付けてもっといろいろな人と交流したいと思った。そして、タイに行ったことで様々な文化に触れることができた。一年中暑い気候など、数え切れないほど初めての体験ばかりでとても新鮮だった。タイでの発表や現地の生徒との交流をしたことで、テレビでしか見たことがなかった海外が身近になったし、もっと海外について知りたくなった。タイ研修に参加することができて本当に良かった。